第3回 新穂地域づくり協議会 役員会 次 第

と き 平成 29 年 11 月 27 日(月) 14 時~ ところ 新穂行政 SC 2F 第 3 会議室

- 1 開 会会長あいさつ
- 2 報告事項
 - ① 事業実施状況について
 - ② 会費等集金状況及び予算執行状況について
- 3 協議事項
 - ① 新穂地区防災ガイド(地区防災計画)の提案について
 - ② 今後の協議会事業について
- 4 その他
- 5 閉 会 副会長あいさつ

新穂地域づくり協議会役員名簿

(任期: 平成29年4月9日~平成31年3月31日)

1 総会承認役員(5名)

役 職	氏 名	備考
会 長	城野 忠彌	
副会長	安田 勝治	職務代理者、庶務担当
副会長	小濱 安夫	会計担当
監 事	柴山 春樹	
監 事	相田 忠明	

2 幹事(10人)

所 属	氏	名	備考
下大野集落	臼杵	忠子	
郷平集落	宮城	勉	
上大野集落	市橋	正昭	
新穂集落	本間	精治	
馬場集落	計良	朋尚	
三協集落	本間	誠—	
潟上集落	本間	穂積	
長畝集落	川上	龍一	
内巻集落	土屋	一裕	
島集落	野﨑	修	

3 部会長(4人)

部 会	部会長	部会活動支援・協力団体	
環境整備部会	板垣 徹	JA 佐渡新穂支店	
伝統文化部会	安田 勝治	新穂地区公民館	
生活安心部会	山本 寛己	社会福祉協議会新穂地域センター	
地域活性化部会	小濱 安夫	新穂商工会	

[※] 部会活動支援・協力団体は、役員会にオブザーバーとして参加する。

新穂地域づくり協議会事業実施状況

1 組織管理費

(1) 新穂地域づくり協議会設立総会

日 時	平成 29 年 4 月 9 日 (日) 13 時 30 分~
場 所	トキのむら元気館
出席者数	代議員 21 人 (委任状含む)、設立準備会役員ほか 28 人 計 49 人
議案	第1号議案 新穂地域づくり協議会規約の制定について 第2号議案 新穂地域づくり協議会役員の選出について 第3号議案 新穂地域づくり計画の策定について 第4号議案 平成29年度事業計画及び予算について すべての議案を全会一致で承認

(2) 会長・副会長会議

日		時	平成 29 年 5 月 24 日 (水)
場		所	新穂 SC 第 4 会議室
出	席	者	城野会長、安田副会長、小濱副会長
内		容	・報告事項 4 件 ・予算補正及び役員会、代議員会開催等 協議事項 4 件

(3) 役員会

	日時	場所	出席数	内 容
1	4/9(日) 15 時~	トキのむら元気館 第3会議室	20 人	・会長職務代理者等の選任について・事務局規程、公印規程及び会計事務取扱規程の 制定について ほか4件の協議事項
2	5/28(日) 10 時~	新穂 SC 第3会議室	15 人	報告事項4件、補正予算及び専門部会活動等協議事項5件等
3	11/27(月) 14 時~	新穂 SC 第3会議室	7	・予算、事業の執行状況について・新穂地区防災ガイド(地区防災計画)の提案について・今後の協議会運営について 等

2 集落の活動支援事業

2-1 集落活動支援事業(自治会活動保険)

(1) 自治会活動保険への加入

契約	約 会	社	損害保険ジャパン日本興亜株式会社(取扱代理店:奥田保険)
保	険	料	230, 650 円
保『	険 期	間	平成 29 年 6 月 1 日~平成 30 年 6 月 1 日
保『	険 支	払	2件処理

2-2 集落活動助成(申請数 6件、助成金交付額 108,000円)

集落	客名	対象事業	交付額	事業内容	
舟	ユ	子育て支援事業	24,000円	「舟下集落の映像記録」の8mmフィルムからDVDを 作成して高齢者と子どもが鑑賞する上映会を行う。	
武	井	環境美化支援事業	17, 000 円	市道沿いにプランターを設置する。	
郷	平	空き家対策支援事業	12,000円	空き家周辺の道路脇の除草作業を行う。	
北	方	イベント支援事業	25,000円	新穂北方竹の宵の開催。	
馬	場	環境美化支援事業	5,000円	集会所及び馬場駐車場周辺の草刈りを行う。	
下新	折穂	環境美化支援事業	25,000円	ゴミ箱設置箇所のコンクリート舗装。	

※対象事業:1.集落間連携支援事業、2.イベント支援事業、3.環境美化支援事業、

4. 大学生等の受入れ支援事業、5. 子育て支援事業、6. 空き家対策支援事業

3 地域全体の活性化事業

3-1 合意形成システム形成事業

(1) 代議員(集落長)会議

□	日時	場所	出席数	内 容
1	6/2(金) 19 時~	新穂 SC 学習室	22 人	・会費集金状況について・自治会活動保険加入について・集落活動助成事業について・新穂地域防災訓練計画の策定及び実施について

(2) 講演会

① 地域に根ざした小さなビジネス起こし(3-biz)講座(地域活性化部会)

日 時	10月18日(水)18時~
場所	新穂商工会館
参加数	14 人
内容	・講演「月3万円ビジネスの基本的な考え方とその具体的な取組事例」 ~講師:前田 敏之氏(3-biz 前田商店)~ ・ワークショップ

3-2 情報発信事業

(1) 地域づくり協議会ホームページ

6月8日に開設、運営(年間使用料 11,340円)

(2) 地域づくり通信発行(vol. 9~vol. 14) 各戸回覧

発行号数	行号数 発行年月日		発行年月日
Vol. 9	平成 29 年 4 月 25 日	Vol. 12	平成 29 年 8 月 25 日
Vol. 10	平成 29 年 6 月 9 日	Vol. 13	平成 29 年 9 月 25 日
Vol. 11	平成 29 年 6 月 23 日	Vol. 14	平成 29 年 11 月 10 日

(3) 地域資源 P R 切手試作 (1シート82円切手10枚つづり)

部会名等		作成シート数	販売シート数	通信	残シート数
環境整備部会	10	0	4	6	
伝統文化部会のろま人形		20	9	1	10
生活安心部会	つなぐ手	10	1	4	5
地域活性化部会	鬼太鼓	10	10	0	0
その他	春 駒	10	5	0	5
計		60	25	9	26



3-3 環境整備費(環境整備部会)

(1) 部会活動費

① 部会会議

回	日時	場所	出席数	内容
ш	口时	场门	山伟教	P) 台
1	6/9(金)	新穂 SC	6 1	・新穂地域づくり計画及び年間事業について
ľ	18 時 30 分~	第4会議室	6人	・地域資源 PR 切手図柄について
2	6/28 (zk)	新穂 SC	5人	・環境保護団体等との情報交換会について
	18 時 30 分~	第4会議室	3 人	・地域資源 PR 切手図柄について
3	7/21(金)	新穂行政 SC	6人	・環境保護団体等との情報交換会運営について
3	19 時~	第4会議室		· 地域資源 PR 切手図柄決定
4	8/29(火)	新穂行政 SC	4 人	・環境保護団体等との意見交換会を受けての
4	19 時~	第4会議室	4 八	今後の事業実施について
	0 /44 / = >	+<**+ () 00		・外来生物注意喚起チラシについて
5	9/11(月)	新穂行政 SC	4 人	・意見交換会の結果報告内容について
	19 時~	第4会議室	7 /	・新穂ダム桜の保全活動について
				・30 年度の計画について
6	10/17(火)	トキのむら元気館	4 人	・新穂ダム桜の保全活動について
0	18 時 30 分~	第2会議室	4人	(周知方法、作業計画等)
7	11/15(水)	新穂行政 SC	6 1	- 英種がしが保全体業について
/	19 時~	第4会議室	6人	・新穂ダム桜保全作業について

② 環境整備部会 環境保護団体等との意見交換

日時	場所	出席数	内 容
7/26(水) 19 時~	新穂 SC 学習室	31 人	・環境保護・美化活動の内容と課題や問題点の意見交換

③ 新穂ダム桜保全作業

日	時	12月3日(日) 8時30分~	
場	所	所制の新穂ダム周遊道路沿い	
参加	口数	人	
内	숬	・新穂ダム周辺の桜に巻きついたフジやキヅタなどのつる切り	
^]	容	・周辺の灌木や雑木の伐採 ※終了後は豚汁とヌカご飯を提供	

3-4 伝統文化費(伝統文化部会)

(1) 部会活動費

① 部会会議

回	日時	場所	出席数	内容
1	6/9(金) 19 時~	新穂 SC 第 3 会議室	7人	・新穂地域づくり計画及び年間事業について ・E02017 新穂地区イベント当日の活動について ・春駒&のろま人形上演会開催への協力について ・資料館活用に向けた小中学校との連携について ・地域資源 PR 切手図柄について
2	6/30(金) 19 時~	新穂 SC 第 4 会議室	7人	・地域資源 PR 切手図柄の決定 ・E02017 新穂地区イベント担当者決定 ・資料館活用に向けた小中学校との連携について ・地域資源 PR 切手図柄について
3	7/31(月) 19 時~	新穂行政 SC 第3会議室	11 人	・資料館活用に向けた小中学校との連携について ※小中学校長との意見交換
4	8/30(水) 19 時~	新穂行政 SC 第 4 会議室	7人	・資料館活用に向けた小中学校との連携について ・30 年度の事業計画について
5	9/29(金) 19 時~	新穂行政 SC 第 4 会議室	8人	・30 年度の事業計画について

(2) EC2017 新穂地区イベント

月	П	8月19日(土)、20日(日) ともに12時~
場	所	トキのむら元気館
参加	□数	大人 49人、子ども 5人 計54人
内	歇	・春駒、のろま人形、鬼太鼓の上演・体験
	台	・郷土料理の提供

(3) 春駒&のろま人形上演会

月 日	7月22日(土)~8月13日(日)の土・日・祝と8月14日(月)の10回
場所	新穂歴史民俗資料館
入場数	大人 224 人、子ども 16 人 計 240 人
内容	春駒の上演と、のろま人形の廣栄座、新青座、末廣座が日替わりで「生き地蔵」「そば畑」「五輪仏」を上演。8月14日は三座合同で上演。

3-5 生活安心費(生活安心部会)

(1) 部会活動費

① 部会会議

□	日時	場所	出席数	内容
1	6/7(水) 19 時~	新穂 SC 第 4 会議室	9人	・新穂地域づくり計画及び年間事業について・生活困窮者自立支援制度説明会実施について・新穂地域防災訓練計画の策定に向けた 円卓会議について・地域資源 PR 切手図柄について
2	6/27(火) 13 時 30 分~	新穂 SC 第3会議室	5人	・生活困窮者自立支援制度説明会実施について・新穂地域防災訓練計画策定に向けた円卓会議について(事務局報告)・地域資源 PR 切手図柄について
3	7/19(水) 13 時 30 分~	新穂行政 SC 第 4 会議室	8人	 新穂地域防災訓練計画策定に向けた円卓会議について 佐渡市生活自立相談支援センター新穂地区説明会(生活困窮者自立支援制度説明会)実施の最終確認 地域資源 PR 切手図柄決定
4	10/18(水) 13 時 30 分~	新穂行政 SC 第3会議室	5人	・実施を延期した「佐渡市生活自立相談支援 センター新穂地区説明会」の役割分担確認 ・30年度の事業計画について

② 防災円卓会議(場所:新穂行政サービスセンター 2階 学習室)

	ואנאן 🕒	T 44 10 10 1	
回	日時	出席数	内容
1	7/31(月) 19 時~	34 人	・新穂地区防災円卓会議開催の目的について ・新穂地域の概要について ・ワークショップ/「新穂地域の防災上の課題を把握しよう」
2	8/31(木) 19 時~	38 人	・新穂地域の水防体制と情報の提供について ・佐渡市における防災情報の提供と伝達について ・ワークショップ/「日頃からの備えについて考えよう」
3	9/27(水) 19 時~	40 人	・新穂地域の土砂災害防止体制と情報の提供について ・避難及び避難所計画について(要配慮者の応急対応含む) ・ワークショップ/「避難について考えよう」
4	10/24(火) 19 時~	36 人	・新穂地域における「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」の指定について ・ワークショップ/「避難について考えよう」
5	11/22(水) 19 時~	35 人	・地域による地域のための新穂地区防災ガイド(地区防災計画)の 策定について ・新穂地区防災訓練の実施について
計	世 延べ 183 人		_

③ 佐渡市 生活自立相談支援センター 新穂地区説明会開催

月	日	11月7日(火)14時~	
場	所	トキのむら元気館	
参加	口数	15 人	
内	容	生活困窮者支援制度、生活自立相談支援センター及び法テラス業務等の説明	

3-6 地域活性化費(地域活性化部会)

(1) 地域2大イベント支援

① 新穂ふるさと夏まつり(支援)

月	日	8月14日(月)18時~
場	所	新穂行政サービスセンター横駐車場
内	容	盆踊り、屋台村、出店

② 鬼太鼓 in にいぼ・朱鷺夕映え市(協賛事業)

月	日	10月8日(日)10時~
場	所	新穂行政サービスセンター横特設会場
内	容	鬼太鼓等郷土芸能披露、出店(66 店)、パラグライダー飛行 等

(2) EC2017 新穂地区イベント(再掲)

月	П	8月19日(土)、20日(日) ともに12時~			
場	所	トキのむら元気館			
参加	数	大人 49 人、子ども 5 人 計 54 人			
内	容	・春駒、のろま人形、鬼太鼓の上演・体験			
	谷	・郷土料理の提供			

(3) 部会活動費

① 部会会議

口	日時	場所	出席数	内容
1	6/12(月) 19 時 30 分~	新穂商工会 教養娯楽室	12 人	・新穂ふるさと夏まつりへの協力について ・EC2017 新穂地区イベントについて ・講演会(3-biz)開催について ・鬼太鼓 in にいぼ・朱鷺夕映え市支援について ・体験型イベントについて ・地域資源 PR 切手図柄について
2	6/16(金) 19 時~	新穂商工会 教養娯楽室	9人	・地域資源 PR 切手図柄の決定・EC2017 新穂地区イベント郷土料理試食
3	8/7(月) 19 時~	新穂行政 SC 第3会議室	11 人	・EC2017 新穂地区イベントについて (スケジュール及び役割分担確認)

② 講演会

地域に根ざした小さなビジネス起こし(3-biz)講座 (再掲)

日	蚦	10月18日(水)18時~
場	所	新穂商工会館
参加	口数	14人
		・講演「月3万円ビジネスの基本的な考え方とその具体的な取組事例」
内	容	~講師:前田 敏之氏(3−biz 前田商店)~
		・ワークショップ

4 その他

(1) 花見期間の新穂ダムえん堤開放(協力)

期	間	4月8日(土) ~ 5月7日(日)
場	所	新穂ダムえん堤
内	容	・標識ロープ設置(安全対策) ・仮設トイレ2基設置

(2) 視察研修等の受入れ

月日	団体名等
9月7日(木)	上越市保倉小学校修学旅行(14名)

平成29年度 新穂地域づくり協議会 会費等集計表

1 一般会費 予算額 819,200円

平成29年11月20日現在

	水丛具)) 	010,2001]			1 /20=0 1 .	·/]20日90日
集	落 名	件 数	世帯数	割合	金額	予算額	差額·備考
皆	Ш	15	46	33%	15,000		
舟	下	48	57	84%	45,300		
下	新 穂	52	71	73%	50,700		
武	井	23	36	64%	23,000		
郷	平	36	58	62%	36,000		
下	大 野	38	58	66%	40,000		
上	大 野	34	51	67%	34,000		
井	内	20	40	50%	20,000		
上	新 穂	21	37	57%	20,000		
瓜	生 屋	81	174	47%	80,000		
正	明寺	30	65	46%	29,100		
田	野 沢	14	34	41%	13,500		
潟	上	75	163	46%	74,100		
青	木	60	122	49%	59,500		
長	畝	55	97	57%	55,000		
内	巻	16	28	57%	16,000		
	島	22	24	92%	21,500		
北	方	69	93	74%	69,000		
新	穂	46	83	55%	47,000		
馬	場	53	105	50%	53,000		
Ξ	協	31	41	76%	30,500		
	計	839	1,483	57%	832,200	819,200	13,000

2 賛助会費 予算額 57,000円

区 分	団 体 名 等	金額	予算額	差額•備考
(1)在勤者	佐渡市職員組合	7,000		
小 計	7件	7,000	7,000	0
(2)団 体		0		
小 計	0件	0	0	0
(3)事業所	新 穂 商 エ 会	5,000		
	佐渡農業協同組合新穂支店	5,000		
	新穂森林組合	5,000		
	新 穂 郵 便 局	5,000		
	(公社)佐渡シルバー人材センター	5,000		
	新 穂 印 刷	5,000		
	土 屋 整 骨 院	5,000		
	岩の平園・第二岩の平園	5,000		
	新 穂 愛 宕 の 園	5,000		
	ウェルシア薬局(株)	5,000		
	(福)佐渡市社会福祉協議会	5,000		
小 計	11件	55,000	50,000	5,000
計	18件	62,000	57,000	5,000

3 寄附金 予算額 13,040円

区分	団 体 名 等	金額	予算額	差額•備考
寄附金	設 立 準 備 会	1,040		
	新 青 座	3,000		
	末 廣 座	3,000		
	春 駒 ク ラ ブ	3,000		
	廣栄座	3,000		
	古踊新穂音頭保存会 鄙の風	3,000		
	新穂さっこりサークル	3,000		
計	7件	19,040	13,040	6,000

合 計 864件	913,240		24,000	103%
----------	---------	--	--------	------

収入の部 (単位:円)

区分	予算額	流用額	流用後予算額	収入済額	内 訳
1 会費	876,200	0	876,200	894,200	・一般会費 839件 832,200円 ・賛助会費 18件 62,000円
2 負担金、補助金及び交付金	872,000	0	872,000	672,000	・佐渡市元気な地域づくり補助金(概算払)300,000円 ・のろま人形上演会開催負担金 372,000円
3 委託金	300,000	0	300,000	300,000	・EC2017新穂地区イベント運営委託
4 寄附金	13,040	0	13,040	19,040	•7件
5 繰越金	0	0	0	0	
6 諸収入	150,000	0	150,000	160,503	・EC2017新穂地区イベント参加費123,000円(大人49人・子ども5人) ・地域資源PR切手売上25シート37,500円・預金利子3円
合 計	2,211,240	0	2,211,240	2,045,743	

支出の部 (単位:円)

図 分 手楽器	文出の部	支出の部 (単位:円)					
日 日 日日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	区分	予算額	流用額	流用後予算額	支出済額	内 訳	
2 東田作成東 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 組織管理費	[105,730]	[0]	[105,730]	[5,788]		
3 事業費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 報償費	0		0	0		
4 会議費 18,000 18,000 0 0 87,730 5,788 会長印、名刺用紙、切字化、毎込手数料 0 0 0 0 0 2 第基の活動支援事業 1755,850 1 0 1755,850 1 230,650 230,650 230,650 230,650 2 30,650 2 30,650 2 30,650 2 30,650 2 30,650 2 30,650 33,000 第無系治助支援事業 (財産金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融金融	2 費用弁償費	0		0	0		
5 本務性 () 需認助入資 () の () の	3 事業費	0		0	0		
2 集落の活動支援事業	4 会議費	18,000		18,000	0		
2 集落の活動支援事業	5 事務費	87,730		87,730	5,788	会長印、名刺用紙、切手代、振込手数料	
2 - 1 無常活動支援事業 (前治会活動場験) 230,650 230,650 320,050 83,000 83,000 第条活動支援事業 (前記金) 525,000 83,000 第条活動支援事業 (前記金) 525,000 83,000 第条係・帝下・武井・郷平・北方・馬場) 525,000 第47年 郷平・北方・馬場) ※1 無路かとは様本 (1,186,860) [44,365] [1,231,225] [1,002,689] ※1 無路かと上限25,000円 ※1 を (1,186,860) [44,365] [1,231,225] [1,002,689] ※1 を (1,186,860) [4,186] ※1 を	6 備品購入費	0		0	0		
上来活動支援事業(助成金) 525,000 525,000 83,000 本席活動支援事業 525,000 525,000 83,000 本席活動支援事業 525,000 525,000 83,000 33,000 本席活力に関する。	2 集落の活動支援事業	【755,650】	[0]	【755,650】	[313,650]		
東京活動支援事業 525,000 525,000 53,000 5素素(指下・東井・福野・北方・馬博) 31,000 5素素(指下・東井・福野・北方・馬博) 31,000 34,407 31,000 31,00	2-1集落活動支援事業(自治会活動保険)	230,650		230,650	230,650	自治会活動保険料	
3 地域全体の活性化事業	2-2集落活動支援事業(助成金)	525,000		525,000	83,000		
3-1 合意形成システム形成事業	集落活動支援事業	525,000		525,000		5集落(舟下・武井・郷平・北方・馬場) ※1集落あたり上限25,000円	
代議員(集落長)会議所 65,000 55,000 7,0238 5,000 7,0238 5,000 7,0238 5,000 7,0238 5,000 7,0238 5,000 7,0238 5,000 7,0238 5,000 7,0238 7,000 7,0238 7,000 7,0238 7,000 7,0238 7,000	3 地域全体の活性化事業	【1,186,860】	【44,365】	【1,231,225】	[1,002,689]		
2 地域住民ワークショップ 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 6,000 76,236		170,000	0	170,000	•		
3 請廃金 100,000 100,000 76,236 病療会产地域に視さした小さなビジネス起こし(含んどス)講座 」 (清格財権・実施権・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・関係・	1 代議員(集落長)会議賄				•		
3 - 2 情報発信事業 64,860 0 64,860 11,34	2 地域住民ワークショップ	5,000		5,000	5,000		
1 ホームページ開設・運営	3 講演会	100,000		100,000	76,236		
2 地域ブリ通信発行 4,320 4,320 4,320 地域ブリ通信 用紙代4,320円 3 地域変源PR切手 1,230円×10シート×4種類 49,200 49,200 地域変源PR切手 1,230円×10シート×4種類 3-3 環境整備費(環境整備部会) 45,000 0 45,000 7,513 切手代820円 会議お茶代6,693円 1 部金活動費 45,000 ▲ 3,24 4,676 4,100 切手代4,100円 1 1 部金活動費 45,000 ▲ 3,24 4,676 4,100 切手代4,100円 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3一2 情報発信事業	64,860	0	64,860	64,860		
3 地域资源PR切手試作 49,200 49,200 49,200 地域资源PR切手 1,230円×10シート×4種類 3 -3 環境整備費(環境整備部会) 45,000 0 45,000 7,513 1 部会活動費 45,000 ▲ 9,600 589,400 548,824 1 部会活動費 45,000 ▲ 9,600 589,400 548,824 1 部会活動費 45,000 ▲ 9,600 172,400 172,400 「明丰代4,100円 「明丰代4,100円 「明丰代4,100円 「明丰代4,100円 「明丰代4,100円 「明丰代4,100円 「明丰代4,100円 「明丰代4,100円 「明土 「明・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・		11,340		11,340	,		
3-3 環境整備費(環境整備部会) 45,000 0 45,000 7,513 1		4,320		4,320	.,		
1 部会活動費		49,200		49,200	49,200	地域資源PR切手 1,230円×10シート×4種類	
3-4 伝統文化費(伝統文化部会) 599,000 ▲ 9,600 558,400 548,824 1 部会活動費 45,000 ▲ 324 44,676 4,100 ・切手代4,100円 2 EC2017新穂地区イベント 182,000 ▲ 9,600 172,400 172,400 新穂歴史民俗資料館入館料13人分2,400円 郷土芸能制金のろま人形り0,000円、春駒20,000円、鬼太鼓60,000円) 3 春駒&のろま人形上演会 372,000 324 372,324 372,324 北スター、用子印刷等 221,076円・消耗品等16,648円・地域資源PR切手10シート×2種類24,600円 3 - 5 生活安心費(生活安心部会) 45,000 22,652 切手代4,040円・お茶代等12,888円・用紙代等5,724円 (防災円卓会議・生活自立相談支援センター説明会) 3 - 6 地域活性化費(地域活性化部金) 263,000 53,965 316,965 274,164 (防災円卓会議・生活自立相談支援センター説明会) 1 地域2大イベント支援 100,000 100,000 ク映え市協資金100,000円 (大人1800円×5金)・スタンア間へ38,500(700円×5金)・スタンアは38,500(700円×5金)・スタンアは38,500(700円×5金)・スタンアは38,500(700円×5金)・スタンアは38,500(700円×5金)・スタンアは38,50		45,000	0	45,000			
1 部会活動費		45,000		45,000	7,513	・切手代820円 ・会議お茶代6,693円	
2 EC2017新穂地区イベント 182,000 ▲ 9,600 172,400 172,400 - 新穂歴史民俗資料館入館料13人分2,400円、郷土芸能謝金(のろま人形90,000円、寿駒20,000円、東太鼓60,000円) 3 春駒&のろま人形上演会 372,000 324 372,324 ボベター、冊子印刷等 221,076円・消耗品等16,648円・地域資源PR切手10シート×2種類24,600円 3-5 生活安心費(生活安心部会) 45,000 0 45,000 22,652 1 部会活動費 45,000 45,000 22,652 3-6 地域活性化費(地域活性化部金) 263,000 53,965 316,965 274,164 1 地域2大イベント支援 100,000 100,000 100,000 夕映え市協賛金100,000円・郷土料理提供86,000円・ボストン支援 118,000 53,965 171,965 171,965 高元会場人部等協力網北25,000円・協助食品産業料可予収料4,000円・販工料理提供86,000円・デスタン開始38,500(70円ドラ金)・海工業研究を持続力網北25,000円・調工会場人部等協力網北25,000円・調工会場人部等協力網北25,000円・調工会場人部等協力網北25,000円・調工会場人部等協力網北25,000円・調工会場人部等協力網北25,000円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場上の研究を対し、消耗品等 13,200円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場上の研究を対し、消耗品等 13,200円・販工会場上の研究を対し、消耗品等 13,200円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場人部等協力網北25,000円・販工会場人の研究を対し、消耗品等 13,200円・販工会場上の研究を対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対	3-4 伝統文化費(伝統文化部会)	599,000	▲ 9,600	589,400			
172,400 1	1 部会活動費	45,000	▲ 324	44,676	4,100	•切手代4,100円	
3 春駒&のろま人形上演会 372,000 324 372,324 372,324 ポスター、冊子印刷等 221,076円・消耗品等16,648円・地域資源PR切手10シート×2種類24,600円 3−5 生活安心費(生活安心部会) 45,000 0 45,000 22,652	2 EC2017新穂地区イベント	182,000	▲ 9,600	172,400	172,400		
1 部会活動費 45,000 45,000 22,652 切手代4,040円・お茶代等12,888円・用紙代等5,724円 (防災円卓会議・生活自立相談支援センター説明会) 3 - 6 地域活性化費(地域活性化部会) 263,000 53,965 316,965 274,164 1 地域2大イベント支援 100,000 100,000 夕映え市協賛金100,000円	3 春駒&のろま人形上演会	372,000	324	372,324	372,324	・ポスター、冊子印刷等 221,076円 ・消耗品等16,648円	
1 中	3-5 生活安心費(生活安心部会)	45,000	0	45,000	22,652		
1 地域2大イベント支援	1 部会活動費	45,000		45,000	22,652		
2 EC2017新穂地区イベント 118,000 53,965 171,965 171,965 171,965 イント 118,000 53,965 171,965 171,965 171,965 インタッフ所い38,500(700円×55食)、消耗品等 13,200円 高工会婦人都等協力開放125,000円 臨時食品営業許可手数料4,000円 臨時食品営業許可手数料4,000円 電時食品営業許可手数料4,000円 電時食品営業計の手数料4,000円 電助産品営業計の手数料4,000円 電助産品営業計の主要を表現する。	3-6 地域活性化費(地域活性化部会)	263,000	53,965	316,965	274,164		
2 EC2017新穂地区イベント 118,000 53,965 171,965 171,965 171,965 171,965 (大人1,800円×45食、子ども1,000円×55食) (スタン前に38,500(700円×55食)、消耗品等 13,200円 高田食品営業許可手数料4,000円 温助食品営業計可手数料4,000円 温助食品営業計可用を加助を用き数料4,000円 温助食品営業計可用を用き数料4,000円 温助食品営業計算を用き数料4,000円 温助食品営業計算を用き数料4,000円 温助食品登品・工作を用き数料4,000円 温助食品配配を用き数料4,000円 温助を用き数料4,000円 温助を用き数料4,000円 温助を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,000円 温助を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,000円 温助金配配を用き数料4,00	1 地域2大イベント支援	100,000		100,000	100,000		
4 積立金 [0] [0] [0] 積立金 0 0 0 5 予備費 [163,000] [▲ 44,365] [118,635] [0] 予備費 163,000 ▲ 44,365 118,635 0	2 EC2017新穂地区イベント	118,000	53,965	171,965	171,965	(大人1,800円×45食、子ども1,000円×5食) ・スタン7期い38,500(700円×55食)、消耗品等 13,200円 ・商工会婦人部等協力謝礼25,000円 ・臨時食品営業許可手数料4,000円	
積立金 0 0 0 5 予備費 【163,000】 【▲ 44,365】 【118,635】 【0】 予備費 163,000 ▲ 44,365 118,635 0	3 部会活動費	45,000		45,000	2,199	・お茶代1,573円 ・切手代等626円	
5 予備費 【163,000】 【▲ 44,365】 【118,635】 【0】 予備費 163,000 ▲ 44,365 118,635 0	4 積立金	[0]	[0]	[0]	[0]		
予備費 163,000 ▲ 44,365 118,635 0	積立金	0		0			
	5 予備費	【163,000】	【▲ 44,365】	【118,635】	[0]		
			4 4,365				
合計 2,211,240 0 2,211,240 1,322,127	合 計	2,211,240	0	2,211,240	1,322,127		

新穂地区防災円卓会議開催実績

- 1 テーマ / 「新穂地区の防災について考える」
- 2 参加者 / 集落(自主防災会)、公募による応募者、新穂地域づくり協議会役員・生活安心部会員、新潟県佐渡地域振興局地域整備部治水課・大野分室、砂防課、NPO 砂防ボランティア協会、佐渡市(総務部防災管財課、建設課、消防本部、新穂行政 SC)
- 3 開催日程等 / 於:新穂行政サービスセンター

	用惟口怪寺 /	だ:新徳行政サービスセンダー
	期日	内 容
1	7 /31(月) 19 時~ 34 人	1. 新穂地区防災円卓会議開催の目的について2. 新穂地域の概要について3. ワークショップ/「新穂地域の防災上の課題を把握しよう」・想定される災害種別と被害の内容・新穂地域特有の防災上の課題
2	8 /31 (木) 19 時~ 38 人	1. 新穂地域の水防体制と情報の提供について 2. 佐渡市における防災情報の提供と伝達について 3. ワークショップ / 「日頃からの備えについて考えよう」 ・防災に関する情報を知る、学ぶ ・自らの備えと地域での備え 等
Э	9 /27(水) 19 時~ 40 人	 新穂地域の土砂災害防止体制と情報の提供について 避難及び避難所計画について(要配慮者の応急対応含む) ワークショップ / 「避難について考えよう」 避難誘導体制の整備 要配慮者等の避難の実効性 避難所の運営 等
4	10/24(火) 19 時~ 36 人	1. 新穂地域における「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」の指定について 2. ワークショップ / 「避難について考えよう」 ・避難誘導体制の整備 ・要配慮者等の避難の実効性 ・避難所の運営 等
5	11/22(水) 19 時~ 35 人	1. 「新穂地区防災ガイド(地区防災計画)」の策定について 2. 新穂地区防災訓練の実施について
計	延べ 183 人	_

新穂地区防災訓練の実施について

新穂地区防災訓練を実施するため、次のとおり事前に打ち合わせを行い、準備します。

- 1. 打ち合わせ日時
- (1) 新穂地区防災訓練実施計画づくり(2回程度) 平成30年2月以降 日程は別途、自主防災会(集落)へ連絡します。
- (2) 訓練実施事前確認(1回程度) 訓練実施日の1月前
- 2. 場所 新穂行政 SC
- 3. 参加者

自主防災会役員(集落長)、新穂地域づくり協議会(役員・生活安心部会)、新 潟県佐渡地域振興局(治水課・砂防課)、佐渡市(総務部防災管財課・建設課・消 防本部・新穂行政 SC) 等

- 4. 内容
 - ① 日時、場所、対象者、災害想定、訓練の概要 等
 - ② 当日の動きの確認 等

今後の予定

- 11月27日(月)14時~ 新穂地域づくり協議会役員会
- 11月30日(木) 14時~ 地区防災計画提案書の提出(別紙提案書案参照) 新穂地域づくり協議会役員・生活安心部会役員
- 平成30年1月下旬 新穂地区市政事務嘱託員会議 新穂地区防災ガイド(地区防災計画)、新穂地区防災訓練
- 2月 新穂地区防災訓練計画策定会議の開催

佐渡市防災会議会長 佐渡市長 三浦 基裕 様

> 提案代表者 新穂地域づくり協議会 会 長 城 野 忠 彌

地区防災計画提案書

災害対策基本法第42条の2第2項の規定に基づき、佐渡市地域防災計画に下 記の地区防災計画を定めることについて、必要書類を添えて提案します。

記

1 計画名称 「新穂地区防災ガイド(地区防災計画)」

2 提案者

氏 名	住所・所在地	連絡先(電話番号)
新穂地域づくり協議会 会 長 城 野 忠 彌	○ 事務局 〒952-0106 佐渡市新穂瓜生屋 490 番地 新穂行政サービスセンター内 ○ 会長自宅	○ 事務局 (0259)22-3111 ○ 会長自宅 (0259)22-
新穂地域づくり協議会 副会長 安田 勝治	〇 事務局 同上 〇 副会長自宅	○ 事務局 同上 ○ 副会長自宅 (0259)22-
新穂地域づくり協議会 副会長 小 濱 安 夫	〇 事務局 同上 〇 副会長自宅	○ 事務局 同上 ○ 副会長自宅 (0259)22-
新穂地域づくり協議会 生活安心部会 部会長 山 本 寛 己	〇 事務局 同上 〇 部会長自宅	○ 事務局 同上 ○ 部会長自宅 (0259)22-
新穂地域づくり協議会 生活安心部会 副部会長 渋谷 美由紀	〇 事務局 同上 〇 副部会長自宅	〇 事務局 同上 〇 副部会長自宅 (0259)22-

3 添付書類

- ① 「新穂地区防災ガイド(地区防災計画)案」
- ② 資格証明書類
 - 免許証の写し(協議会会長、副会長、生活安心部会長、副部会長)
 - 新穂地域づくり協議会規約
 - 新穂地域づくり協議会役員名簿